
炎の記憶

悩み人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

炎の記憶

【Nコード】

N3508BA

【作者名】

悩み人

【あらすじ】

貴方はつらい未来が分かっていたらどうしますか？

燃えさかる故郷

この日を境に俺は目覚めてしまった。

皮肉なモノだ。魔法に憧れていた俺が今日という誕生日にこの力を暴走させ、すべてを燃やしてしまった。

大切な家族、隣のジツちゃん、親しかった友達すべてを壊してしまった。

俺の手で燃やしてしまった。

ああー、空が紅く燃えている。俺はこんな力を望んでいたわけじゃない。護る力が欲しかった。壊す力なんて欲しくなかった。

「誰か・・・助けてよ・・・助け・・・助け・・・助けてよー」

叫んでも誰もいない。誰も助けてくれない。

コレはリアルで現実だ。もう戻ることは出来ない。このまますべてを燃やしてしまいたい。自分の命でさえ燃やしてしまいたい。そして、全ては灰となって風の吹くままに、風の赴くままになったら、俺はどんなに楽だろう。

意識が段々遠退いていく・・・

遠くで歌が聞こえる。優しくて・・・力強くて・・・弱々しい、何

でだろうとお母さんが見える。

俺が燃やしてしまった、お母さんが見える。

お母さんが何か言っている。

『これは貴方の夢、貴方が産まれ育って起きるであろう未来の夢。
私は神、貴方には産まれるか、産まれたくないか、貴方自身が決めることができる。』

そんな未来が見える世界に産まれたいと思いますか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3508ba/>

炎の記憶

2012年1月9日01時52分発行